

4歳児／5歳児クラス <8月 「空」 (光の透かし絵「SKY」)>

<テーマを決める>

「最近、お天気がよかったのに急に真っ暗になって、大雨が降ったりするよね？
あんな急に降る雨を『ゲリラ豪雨』っていうんだよ。
空は毎日同じように見えても、天気や時間によって色や雲の形がどんどん
変わっていくよ。空をよく見てみると、『もうすぐ雨が降りそう』『きれいな
夕焼けだ』『虹が出ている！』など、たくさんの発見があるんだ。
今日は、空の色や雲の形をよく観察しながら、自分だけの空、自分の好きな空
を作品にしてみよう。」



やさしいK-ART

テーマ (光の透かし絵「SKY」ワーク)

「毎日見ている空をよく観察し、空の変化や
天気との関係に気付きながら、自分だけの
空を表現する。」

<問いを考える>

- ・最近、急に雨が降ったことはあった？ ・雨が降る前の空は何色だったかな？
- ・雲はどんな形だった？ ・雨が降ったあと、空はどう変わった？
- ・この写真の中で、雨が降りそうな空はどれだと思う？ ・みんなが一番好きな空はどれ？
- ・もし空を自由に作れるとしたら、どんな空にしたい？

「黒い雲が増えてきたり、空が急に暗くなったりしたら、大雨になることもあるよ。空を見ることは、きれいだなんて感じるだけじゃなく、自分の身を守ることにもつながるんだね。」

<環境をデザインする>

子どもたちが空の色や雲の形に興味をもち、自分なりの表現ができるよう、さまざまな空の写真を準備した。青空や夕焼け、入道雲、虹、星空などを見比べることで、「空にはいろいろな表情がある」ことに気付ける環境を整えた。

また、黒いシルエットを用いることで空の色がより鮮やかに見え、キットパスとベビーパウダーを使って雲のぼかしや空のグラデーションを表現できるよう工夫した。細かな建物を描くことに時間を使うのではなく、空の色や雲の形を観察し、自分らしく表現することに集中できる環境を整えた。

1. カーブスタンド
2. キットパス
3. ベビーパウダー(ハケ)
4. 光の透かし絵
5. 空資料プリント



4歳児クラス <8月「空」(光の透かし絵「SKY」)>実施報告



8/18(火)【大井町えほん保育園】年中：12名《光の透かし絵「SKY」》
「普段、空を見ることはあるかな?」「今の天気はどんな感じ?」と
問いかけると、空を確認し「晴れてる!」「青空が見える!」と答えて
くれました。夏に見られる急な天気の変化について、ゲリラ豪雨や
虹やうろこ雲についても話しました。「空を見ていると天気の変化が
わかり、雨が降る前に身を守ることもできるね」と、空と天気の関係
について一緒に考えました。

制作では、さまざまな空の写真を見て「どんな空が好きかな?」と話し、
参考にしたい空を決めました。

描きたい空がいくつもあり、じっくり考えながら選ぶ子もいました。キットパスでしっかりと空を塗り、指
で色を伸ばしてグラデーションの表現にもチャレンジしました。空ができあがると、雲や虹を描いたり、夜
空を選んだ子は点を打って星を表現したりと、それぞれが思い思いの空を描いていきました。枠にあるSKY
の文字も好きな色で塗り、色の組み合わせや塗り方にも一人ひとりの工夫が見られました。完成した作品を
光に透かして見て「わぁ〜!キレイ!」「光に当てると違って見える〜!!」と光によって作品の見え方が
変わることも楽しんでいました。写真撮影の後に「楽しかった〜!」という嬉しい声も聞こえてきました。



5歳児クラス <8月 「空」 (光の透かし絵「SKY」)>実施報告



8/18(火)【大井町えほん保育園】年長：11名《光の透かし絵「SKY」》

「普段、空を見ることはあるかな?」「今の天気はどんな感じ?」と問いかけると、空を確認し「いい天気!」と答えてくれました。夏に見られる急な天気の変化について話すと「ゲリラ豪雨?」と反応する子も。そこからさまざまな空の写真を見て、虹やうろこ雲について話し、「空を見ていると天気の変化がわかり、雨が降る前に身を守ることもできるね」と、空と天気の関係について考えました。

制作では、空の写真を見ながら「どんな空が好きかな?」「どれを描こうかな」と話しながら参考にしたい空を決めました。キットパスでしっかりと空を塗り、指で伸ばしてグラデーションの雰囲気にもチャレンジ。

「青空にしたけどやっぱり夕焼けを描きたい。」と伝えてくれた子がいました。今回はキレイに拭き取る事が出来るので、夕焼けへ変更でき嬉しそうな様子でした。空が塗れたら、雲を描いたり、虹を描いたり。

夕焼けやうろこ雲の空を選んで描いた子もいました。枠にある「SKY」の文字も好きな色で塗り、色の組み合わせや塗り方にも一人ひとりの工夫やこだわりが見られました。完成した作品を光に透かして見て「わぁ～!キレイ!」「全然違う～!!」「夜空に見える!」と違いを楽しみ、友達の作品を見て「キレイだね!」「ほんとの空みたいだね～」と伝えて合っていました。